

徳島県民医連

「東日本大震災」支援ニュースNO11

発行責任者；田福光規

2011年3月31日

4月2日(土)朝、「支援物資輸送車」が 福島県浜通りに向けて出発します！！

徳島県 民医連は、3月30日に「第5回対策委員会」を開催し、患者さんの家族から物資支援の申し入れがあった「人参」に加えて、他の野菜と飲料水を積載して、福島県の「浜通り医療生協」に向かう事を確認しました。現地では、放射能汚染の影響で野菜が入手できず、また地震の影響で水道が断水し、「浜通り医療生協」の小名浜生協病院では、毎日必要な水(数トン)を給水車で浄水場へ職員が汲みに行き、対応しています。そのため、依然として必要な飲料水はペットボトルなどに頼らざるを得ない状況です。この事態が少なからず職員の過度な緊張や疲弊につながっているようです。」(医療生協福祉連支援ニュースNO25より)という状況です。徳島県民医連より、現地の長谷部専務と連絡をとり必要な物資を確認し、4月2日に支援物資輸送車が向かう事をお伝えしました。

輸送車は、徳島コープのトラックを借用します。距離が約900Kmで10時間程度かかるため、運転手が2名必要で、2日間の行程となります。1名は吉野事務長が立候補されました、もう1名必要です。

○支援物資運搬車運転手 1名、急募！！4月2日(土)～3日(日)

支援第4隊が4月5日(火)夜、出発します！！

門田耕作医師、峯田和明医師、木下敬子看護師の3名。

徳島県医師会を通じて、日本医師会のJMATに登録。航空機料金が無料に！

「東日本大震災・支援第4隊」は、4月5日(火)最終便の飛行機で東京に入り、ホテルで1泊し、翌6日(水)の全日本民医連の支援定期便で宮城県の坂総合病院に向かいます。4月7日(木)～9日(土)の3日間、医療支を行い、10日(日)の最終便の飛行機で徳島に帰任する予定です。

今回からは、徳島県医師会を通じて日本医師会のJMATに登録して参加する事にしたため、参加者は防災保険に加わり、更に往復の飛行機の交通費はJAL、ANAの協力で無料となります。

「大震災支援第3隊報告会」を開催します！！

とき；4月5日(火)午後1時～1時30分

ところ；健生会館3階・大会議室

今井Dr、村上Nsからの支援報告とともに、全日本民医連ホームページにアップされた「藤末会長の訴え」「被災地の写真」等も上映する予定です

ナターシャ・グジーさんの演奏DVDご活用ください

既に全日本民医連ホームページにアップロード(動画)しておりますナターシャ・グジーさんからのメッセージについては、版権の関係で肝心の歌と演奏の部分を届けることが出来ておりません。そのため、別途、演奏DVDを被災地ならびに各県連に一部、無料で発送致します(3月29日付ア号通達428号でご案内しています)。自らも Chernobyl 原発事故で被災された経験のあるナターシャさんのご好意によるものです。大いにご活用下さい。